

KDDI 株式会社

サステナビリティファイナンス レポート

KDDI SUSTAINABILITY FINANCE REPORT

KDDI は 2022 年 9 月、社会課題の解決や地球環境の保全につながる事業に資金使途を限定したサステナビリティファイナンス・フレームワークを策定しました。5G 関連投資を中心に社会課題の解決や地球環境の保全につながる幅広い取り組みを資金使途とすることで、社会の持続的成長と企業価値の向上を目指しています。

資金充当レポート（2025 年 3 月末時点）

サステナビリティファイナンスによる調達資金の充当状況は以下の通りです。

適格プロジェクトごとの充当額および新規ファイナンスとリファイナンスの内訳は以下のとおりです。

サステナビリティファイナンス	第 30 回債 第 31 回債	2022 年度 ローン	2023 年度 ローン	2024 年度 ローン
調達額	1,000 億円	550 億円	1,500 億円	1,000 億円
充当額	1,000 億円	550 億円	1,500 億円	1,000 億円
未充当額	0 億円	0 億円	0 億円	0 億円

適格プロジェクトカテゴリ	第 30 回債 第 31 回債	2022 年度 ローン	2023 年度 ローン	2024 年度 ローン	
5G 関連 投資	新規ファイナンス	1,000 億円	550 億円	1,500 億円	1,000 億円
	リファイナンス	0 億円	0 億円	0 億円	0 億円

インパクト・レポーティング（2025年3月末時点）

環境改善効果及び社会的便益は、以下の通りです。

適格プロジェクト	レポーティング項目	内容
Social 5G 関連投資	5G 構築エリア（商業地域、鉄道・新幹線、高速道路など）	5G エリアを順次拡大しております。 <ul style="list-style-type: none"> 詳細は、au 5G についてもっと知りたい をご覧ください。
	5G 契約浸透率(%)	78.4 <ul style="list-style-type: none"> 詳細は 2025年3月期 決算詳細資料 をご覧ください。
	当社 5G ネットワークを利用する、日本における社会的課題解決に向けた取り組み状況	つくば市で自動運転バスの実証を実施 <p>自動車が必要な交通手段となっているつくば市では、運転手不足が深刻な課題となっており、公共交通機関の持続的な運営が求められています。KDDI は、スーパーシティ型国家戦略特区に指定されたつくば市と連携し、2025年1月より自動運転バスの走行実証をしました。本事業では、持続可能な事業体制の構築とサービス導入の検討を通じて、自動運転バスの社会実装を推進するとともに、交通環境への影響を調査し、安全な対策の有効性を検証しました。2023年度は筑波大学構内で10人乗りEV車両による実証でしたが、2024年度はつくば駅～筑波大学間でより大型の16人乗りEVバスによる走行を実施し、より実践的な検証をすすめています。KDDI は、これらの取り組みを通じて地域課題の解決を図り、2027年度の自動運転バス定常運行の実現とサステナブルな社会の構築を目指します。</p>
Green 2030年 KDDI のカーボンニュートラル化に向けた取り組み推進（5G 関連投資を含む）	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)※1、2	637,973 (KDDI 単体)
	電力使用量(MWh) ※1、2	2,172,276 (KDDI 単体)
	再生可能エネルギー電力消費量(MWh) ※1	714,255 (KDDI 単体)

※1 2024年度実績となります。

※2 第三者検証前数値となります。

以上